

平成31年度池田町教育委員会教育行政執行方針

概要版

I はじめに

- 教育を取り巻く現状認識
- 社会から要請される力の育成

II 教育行政に臨む基本姿勢

- 変化の激しい時代を生きていくために必要な力の育成と子どもたちの成長を支える教育環境づくり
 - ①社会で自立して生きていくために必要な学力の育成
 - ②学校運営協議会の充実等による学力向上、豊かな心や健やかな体の育成
 - ③学校運営協議会と連携した社会教育活動や学校支援活動等による教育資源、教育環境の充実

III 重点政策の展開

1 主体的に学びに向かう力と知識・技能の活用

- 主体的に学びに向かい習得した知識・技能を活用して柔軟に対応できる思考力、判断力、表現力等の育成
 - ①授業改善への取組、学力向上に向けた学校経営ビジョンの設定
 - ②移行期間中の授業時数の確保、外国語活動等の充実に向けた巡回指導教員の配置
 - ③臨時教員、学習支援員の配置や加配定数を活用した少人数指導、習熟度別指導等、バッテリーシートの活用
 - ④生活リズム改善に向けた保護者への周知
 - ⑤情報活用能力や論理的思考力の育成に向けたICT機器の更新
 - ⑥「学校図書館活用促進事業」の成果を発表する全道大会の開催
 - ⑦特別支援教育支援員の配置、個別支援計画の活用による学校間の円滑な接続
 - ⑧スタートカリキュラムの編成等による幼児教育と小学校の円滑な接続
 - ⑨教員の多忙化等に伴う働き方改革の取組の検証、校務支援システムの検証、すべての教職員のストレスチェックへの参加

2 豊かな心と健やかな体の育成

- 生命を大切にする心や他の人を思いやり支え合う心、倫理観、規範意識などを身に付け、自らの生き方を主体的に考える力、たくましく生きるための健康・体力の育成

- ①「特別の教科道徳」を通じた道徳的判断力、心情、実践意欲等の育成
- ②「池田町いじめ防止基本方針」に基づく組織体制等の充実、
教育相談員の配置、Q-Uテストの活用
- ③体力・運動能力等の向上に向けた検証・改善サイクルの充実
- ④小学校「体育専科教員」の継続配置
- ⑤フッ化物洗口の未実施児童保護者への啓発
- ⑥工夫・改善を図った学校給食、食物アレルギー対策、食育の取組の充実

3 教育環境の整備

- 子どもたちの教育活動等を円滑に行う環境の整備
 - ①統合した池田小学校プールの利用しやすい環境づくりの検討、
子どもの居場所づくり、水泳教室の実施
 - ②学校プールの改築
 - ③利別小学校スケートリンク造成等の民間事業者委託
 - ④就学援助に係る基準の維持
 - ⑤「第5次池田町教育基本計画」の策定着手
 - ⑥望ましい教育環境の整備に向けた説明・理解の浸透

4 文化・芸術活動の推進

- ふるさとへの愛着心の醸成や感性豊かな人間としての成長
 - ①郷土資料館の特別展の企画や展示方法の工夫、試行的な早期開館
 - ②小学生や中学生を対象とした演劇などの芸術鑑賞事業や子ども夢事業の実施

5 青少年健全育成事業の推進

- 創造性や協調性などを身に付けた健やかな成長
 - ①「わんぱく体験塾」や「通学合宿」、「放課後子ども教室」の実施
 - ②沖縄県読谷村への「小学生道外派遣研修事業」

6 生涯スポーツの振興

- 健康の保持・増進や誰もが健やかに生き生きと暮らせるまちづくり
 - ①「ソフトボール」、「ペタンク」、「カーリング」、「ミニバレー」の4つの地域
対抗スポーツ大会の開催
 - ②総合体育館の固定式バスケットゴールの改修
 - ③カーリングの普及促進とカーリング場設備の改修
 - ④北部スケートリンク造成業務の民間事業者委託

7 生涯にわたる学習機会の確保・充実

- 生涯を通じ積極的に学ぶことのできる環境の整備
 - ①蔵書管理、貸出業務など図書館管理システムの更新
 - ②指定管理者とも連携し利用する方々の視点に立った田園ホールの運営、文化活動の場づくり
 - ③「遊ゆう大学」の講座内容などの工夫による元気に活動できる場の充実

8 子どもたちの成長を支える仕組みづくり

- 家庭や地域が教育活動に積極的にかかわっていくことが必要
 - ①学校運営協議会制度（コミュニティ・スクール）の検証・充実

IV むすび

- 家庭や地域が教育活動に参画し、子ども像を共有しながら責任を持って、教育環境の整備に取り組むことが、子どもたちの健やかな成長とともに、持続可能な地域づくりに結びつく